



令和6（2024）年1月16日

報道関係者 各位

## 国立アイヌ民族博物館 A Night at the National Ainu Museum ウ ポポイナイトミュージアム 基本展示室特別演出についてのご案内

アヌココロ アイヌ イコロマケンル 国立アイヌ民族博物館（館長：佐々木史郎、所在地：北海道白老町）の特別展示室では、札幌の円山にすむ「おばけのマール」を主題にした第5回テーマ展示「ウポポイナイトミュージアム」（2023年12月23日（土）～2024年2月18日（日））を開催しています。

本展示会は、「おばけのマール」が案内人となり、いつもとは違う夜の世界をイメージした展示室でアイヌの文化と言葉に触れながら、ちょっとドキドキ、ワクワクするような、新しい発見を探すミュージアム体験をお届けしています。

本展示会に関連し、基本展示室でも「ナイトミュージアム」をテーマにした演出を行います。昼の短い冬の季節を利用し、2階の展示室全体の照明を落とし、夜の雰囲気を出しました。来館者の行動でライティングが変化する体験型のデジタルアートをお楽しみいただけます。

内覧会を下記日程にて開催いたします。

詳細につきましては同送しております「国立アイヌ民族博物館 基本展示室特別演出 説明会のご案内」をご確認ください。

**開催日時：2024年1月26日（金） 18:00～19:00**

本件に関するお問い合わせ先

国立アイヌ民族博物館 事業課 広報担当 〒059-0902 北海道白老郡白老町若草町2-3-1

TEL: 0144-82-3914（ウポポイ代表） E-mail: information@nam.go.jp

FAX: 0144-84-8797

## 1. 基本情報

### (1) 演出の概要

札幌の円山にすむ「おばけのマール」を主題にした第5回テーマ展示「ウポポイナイトミュージアム」では、「おばけのマール」が案内人となり、いつもとは違う夜の世界をイメージした展示室でアイヌの文化と言葉に触れながら、ちょっとドキドキ、ワクワクするような、新しい発見を探すミュージアム体験をお届けしています。

本展覧会に関連し、基本展示室でも「ナイトミュージアム」をテーマにした演出を行います。昼の短い冬の季節を利用し、2階の展示室全体の照明を落とし、夜の雰囲気を出しました。来館者の行動でライティングが変化する体験型のデジタルアートをお楽しみいただけます。

### (2) 会場

国立アイヌ民族博物館 基本展示室

### (3) 会期

2024年1月26日（金）～ 2024年5月12日（日）

休館日：毎週月曜日

※月曜日が祝日または休日の場合は翌日以降の平日が休館日になります。

※ウポポイ閉園期間：令和6（2024）年2月19日（月）～令和6（2024）年2月29日（木）

### (4) 主催・後援・協力

主催：国立アイヌ民族博物館

特別協力：株式会社エイチ・アイ・エス、NAKED, INC.

### (5) 観覧料

民族共生象徴空間（愛称「ウポポイ」）入場料

※国立アイヌ民族博物館の入館料は、民族共生象徴空間（愛称「ウポポイ」）の入場料金に含まれます。

※ご入場には、事前にご予約なしで展示を御観覧いただけますが、展示フロア混雑時でも入場できる日時指定の事前予約を推奨しております。

民族共生象徴空間（愛称「ウポポイ」）入場料（税込）

- ・大人 1,200円（960円）／年間パスポート 2,000円
- ・高校生 600円（480円）／年間パスポート 1,000円
- ・中学生以下 無料

※（ ）は20名以上の団体料金。※障害者とその介護者各1名は無料です。

以上